

令和 5 年度監査総括意見の要旨

1. 健全化に関する報告

令和5年度の奥多摩町における一般会計、都民の森管理運営事業特別会計、山のふるさと村管理運営事業特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、下水道事業特別会計、同じく、令和5年度の奥多摩町国民健康保険病院事業会計、決算である。審査結果だが、令和5年度の奥多摩町における全8会計の決算書類は、関係法令に準じて作成されており、関係帳簿及び会計伝票並びに証票類とも照合の結果、決算の計数に誤りはなく、預金残高とも符合し、基金の運用状況及び予算の執行も、適正かつ正確であり、歳入、歳出とも妥当であったことを認める。財政の健全化に関する法律に係る審査についても、健全化判断比率、資金不足比率ともに良好であった。

2. 代表監査の総括意見

令和4年度においても新型コロナウイルスは猛威を振るい、奥多摩町でも例外無く事務事業の執行面では感染対策やWEB会議の実施、観光イベント面では納涼花火大会の中止など多方面で影響を受けてしまった。その様な状況下の中でも「第5期奥多摩町長期総合計画」に基づいて策定された令和4年度予算が計画的に執行された。

令和4年度決算において、歳入は76億2,079万7千円であり、そのうち自主財源の大部分を占める町税は6億8,394万5千円で歳入総額に占める割合は9.0%であった。前年度と比較しても1,723万7千円の増額があったが未だに地方交付税や都支出金に大きく依存する状態となっている状況に町の監査という立場からも危機感を感じざるを得ない。

人口面においても依然として人口減少と少子高齢化の傾向は続いており、特に留意しなければならないのは15歳から64歳までの人口、いわゆる「生産年齢人口」が令和3年度と比較して88人も減少してしまっていることである。今後このような状況が続いてしまうと労働力の不足及び町内需要の減少並びにそれらが結果としてもたらす税収の減少という課題がさらに深刻化するものと思われる。

令和4年度では自主財源の少なさや人口減少というネガティブ面だけでなくポジティブ面も当然ながら多くある。令和4年度では山のふるさと村音楽祭や奥多摩ふれあいまつりが4年ぶりに開催された。その他のイベントについても今後の令和5年度以降では通常通り開催される事であろう。山のふるさと村管理運営事業や都民の森管理運営事業における稼働数が前年と比較していずれも増加した。ただし新型コロナウイルスの影響を受ける前の平成30年度と比較すると遠く及ばない状況となっているが、今後の自助努力により新型コロナ禍前の水準に戻してもらえる事を期待する。

また観光地としても更に活況を取り戻していくと思われるが、観光客数の増加と共に観光ゴミの発生が懸念されるが、それに対しては啓発活動や観光客専用ゴミ袋の有料販売等で既に準備は整っているものと思われる。

少子化・定住化対策事業では令和5年3月31日現在の人口4,690人のうち定住対策関係人口は583人で総人口の12.4%にもなり、担当職員の努力がしっかりと実を結んでいるものと思われる。引き続き定住化対策事業により更なる増加を期待する。

農林水産業では生産以外に獣害対策等の難しい面もあると思うが獣害に強い畑作りを推

進し治助イモのブランド化に引き続き注力願いたい。

令和 5 年度以降も多額の起債償還、老朽化施設や設備の修繕、道路や橋梁等のインフラ、新庁舎の建設等、多額の資金が必要であると見込まれるので、引き続き見直しや再構築も視野に適切な財政運営を行っていただきたい。

以上、奥多摩町の課題である少子高齢化及び人口減少並びに財政の観点から総括させていただいたが、細かな支出面においても例月出納検査を通じて事務処理方法、各支出における妥当性の評価、事故防止等の観点から引き続き監査を行っていく。

令和 4 年度中に行われた例月出納検査では病院事業会計において凶面の保存不備により本来追加で発生しなくても良い費用が発生してしまっていた事が判明した。貴重な財源を 1 円たりとも無駄にしないよう意識して職務に従事していただきたい。

令和 5 年度以降、新型コロナウイルス感染症の位置づけは令和 5 年 5 月 8 日から 2 類相当から 5 類感染症になり、新型コロナウイルスと共生する時代が到来する事になると思われる。今後は新型コロナ禍前とほぼ変わらない生活様式となって、最近では聞き慣れてきてしまっている「新型コロナウイルスの影響により」というようなワードは聞く機会が少なくなってきた事であろう。

最後に理事者及び管理職の皆様、そして新型コロナ禍の中でも奥多摩町のため、そして奥多摩町に住まわれている全ての方達のために新型コロナ禍前と変わらない行政サービスを提供するため、現場で一生懸命働かれている町職員皆様のご尽力に感謝申し上げます。